

製品安全データシート

1. 化学物質等および会社情報

製品名 : ポリコールキング
 製品コード : PJK-40, PJK-145, PJK-245
 整理番号 : SG043105
 会社 : サンハヤト株式会社
 住所 : 東京都豊島区南大塚3丁目40番1号
 担当部門 : 本社 営業部
 電話番号 : 03-3984-7791
 FAX : 03-3971-0535
 用途 : 接点復活剤
 作成日 : 1997年03月21日
 改訂日 : 2010年05月07日

REV. 1.20

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 可燃性/引火性エアゾール 区分1
 標的臓器/全身毒性(単回暴露) 区分3(麻醉性)

ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 極めて可燃性・引火性の高いエアゾール
 眠気またはめまいのおそれ

注意書き : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
 裸火または高温の白熱体に噴霧しないでください。
 熱、火花、裸火、高温のもののような着火から遠ざけてください。 - 禁煙。
 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないでください。

国地域情報 :

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名	ポリアルファオレフィン	窒化ホウ素	ジメチルエーテル <噴射剤>
含有量 (wt%)	40 ~ 50	< 0.1	50 ~ 60
官報公示整理番号	-	1-68	2-360
CAS No.	68037-01-4	10043-11-5	115-10-6
EINECS	-	233-136-6	204-065-8
輸出統計品目番号	-	2850.00	2909.19.000
IMDG	-	-	2.1
国連分類	-	-	2.1
国連番号	-	-	1033
PRTR法	非該当	1-405	非該当

4．応急処置

- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で最低15分以上洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り、取り除いて洗浄する。必要に医師の手当を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の流水で触れた部分を十分に洗い流す。必要に応じ医師の手当を受ける。
- 吸引した場合 : 空気の新鮮な場所に移し安静に努め、必要に応じ医師の手当を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに水で口の中をよく洗浄させる。無理に吐かせず、速やかに医師の手当を受ける。

5．火災時の処置

- 消火剤 : 粉末、二酸化炭素、乾燥砂、泡等
- 使ってはならない消火剤 : 棒状水
- 特有の危険有害性 : 燃焼ガスには、一酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、煙の吸入を避ける。
- 特有の消火方法 : 初期消火には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火器などを用いて空気を遮断することが有効である。周辺火災の場合には速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場所は、容器及び周辺に散水し冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。

6．漏出時の処置

作業の際は保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入したりしないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。付近の着火源を取り除く。関係者以外の立ち入りを禁止する。少量漏出の場合は、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。大量漏出の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。漏出液を下水や側溝等に流してはならない。

7．取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い : 火気、衝撃火花などによる着火源を生じないように注意する。吸入を防ぎ、眼、皮膚との接触を避ける。必要に応じて保護具を着用し、換気の良い場所で風上から作業する。
- 保管 : 容器を密閉し、換気の良い冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料 : 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8．暴露防止および保護処置

- 管理濃度 : 設定されていない
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会 設定されていない
ACGIH TLV 設定されていない
- 設備対策 : 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は局所排気装置を使用する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。
- 保護具 : 必要に応じ、有機ガス用防毒マスク、保護眼鏡、保護手袋等を使用する。

9 . 物理的および化学的性質（ポリアルファオレフィンの情報を記載）

外 観 等	:	無色透明液体
臭	い	無臭
pH	:	情報なし
融 点	:	情報なし
沸 点	:	情報なし
引 火 点	:	238（ペンキーマルデンズ密閉式）
爆 発 限 界	:	情報なし
蒸 気 圧	:	1mmHg 以下（20℃）
蒸 気 密 度	:	情報なし
比 重	:	0.83（15.6℃）
溶 解 度	:	水；0.1%以下
n-オクタノール/水分配係数	:	情報なし
自然発火温度	:	情報なし
分 解 温 度	:	情報なし

10 . 安定性および反応性

安 定 性	:	通常状態では安定である。
反 応 性	:	強酸化剤と反応する。
避 け る べ き 条 件	:	高温、酸化剤
混 触 危 険 物 質	:	強酸化剤
危 険 有 害 な 分 解 生 成 物	:	一酸化炭素等

11 . 有害性情報

急 性 毒 性	:	吸入ラット LC ₅₀ 308g/m ³ （ジメチルエーテルの情報を記載）
皮 膚 刺 激 性	:	有意の刺激性はない。
刺 激 性（眼）	:	有意の刺激性はない。
感 作 性	:	情報なし
生 殖 細 胞 変 異 原 性	:	情報なし
発 がん 性	:	USNTP、USOSHA 及び IARC で 0.1%以上のレベルの発がん性は認められていない。
生 殖 毒 性	:	情報なし
特定標的毒性/全身毒性 （単回暴露）	:	ウサギで麻酔作用の報告がある。（ジメチルエーテルの情報を記載）
特定標的毒性/全身毒性 （反復暴露）	:	情報なし
呼吸性呼吸器有害性	:	情報なし

12 . 環境影響情報

魚 毒 性	:	情報なし
分 解 性	:	情報なし
蓄 積 性	:	情報なし

13 . 廃棄上の注意

容器内の原液成分をすべて使いきり、火気のない屋外でガスを完全に抜いてから廃棄する。内容物や容器を指定廃棄物処理業者に産業廃棄物として委託する。

1 4 . 輸送上の注意

国連分類 : クラス 2.1
国連番号 : 1950
陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等の定めるところに従うこと。
海上輸送 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。
航空輸送 : 航空法の定めるところに従うこと。

1 5 . 適用法令

消 防 法 : 危険物第4類第4石油類
P R T R 法 : 非該当
労働安全衛生法 : 令別表第1 危険物(可燃性のガス)
有機溶剤中毒予防規則 : 非該当
水質汚濁防止法 : 該当(鉱油類 5mg/L)
船舶安全法 : <噴射剤> 危規則第3条危険物 高圧ガス
航空法 : <噴射剤> 施行規則第194条危険物 高圧ガス
港則法 : <噴射剤> 施行規則第12条危険物 高圧ガス
輸 出 貿 易 管 理 令 : 非該当

1 6 . その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

また、注意事項は、通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。